



関西体育授業研究会は、「体育科の授業力向上」「体育科の地位向上」を合言葉に立ち上げた研究会です。毎月の定例会をはじめ、なわとび、フラッグなどの実技研修会や年に一度の授業研

申し込み方法

関西体育授業研究会ホームページ (<http://kantaiken.jp/>) より
より参加申し込みページへアクセスしてお申し込みください。

申し込みは、11月15日(金)までをお願いします。

電話・FAXでのお申し込みは、ご遠慮ください。

複数人申し込まれる場合でも、**1人ずつ申し込み**を
してください。



関体研ホームページ QRコード

注意事項

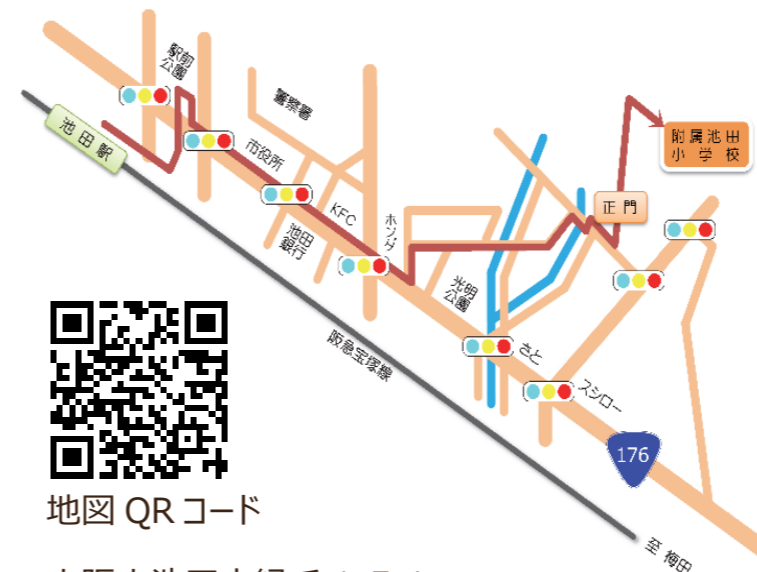
当日、参加費2000円(学生1000円)をお支払いください。

申し込みフォームに入力された住所に参加証を郵送します。

参加証は、当日ご持参ください。

※当日までに参加証が届かなかった場合、**身分証**をご持参ください。

阪急池田駅より会場までのご案内



地図 QRコード

大阪府池田市緑丘 1-5-1

大阪教育大学附属池田小学校

その他

会場付近には飲食店がほとんどございません。
昼食は、各自でご用意ください。
校内は、すべて**禁煙**です。ご協力ください。
個人情報保護のため、児童の撮影は、ご遠慮ください。
車での来校は、できません。
受付で、IDカードをお渡しします。安全上、**学校敷地内では、首からかけてご移動ください。**

第11回 関西体育授業研究会

授業力向上 ～体育ならではの学びの創造～

日程

11月16日(土)

9:00~16:00 (受付 8:20)

会場 大阪教育大学附属池田小学校

第1部 9:00~12:30

提案授業Ⅰ (5年 ボール運動)

提案授業Ⅱ (4年 体づくり運動)

協議会

第2部 13:30~16:00

実践発表 (5実践)

教材研修会

▶主催

関西体育授業研究会

▶後援

大阪府教育委員会

大阪市教育委員会

▶顧問

青木和男 (箕面自由学園幼稚園 元園長)

米村耕平 (香川大学)

梶井大輔 (桃山学院教育大学)

▶相談役

三木四郎 (神戸親和女子大学 元学長)

佐々木靖 (大阪教育大学附属池田小学校 校長)

関西体育授業研究会

<http://kantaiken.jp/>



お問い合わせ先

関西体育授業研究会 事務局 西岡 毅

nishioka_0807@yahoo.co.jp

ホームページ <http://kantaiken.jp/>

研究
主題

授業力向上

～体育ならではの学びの創造～

令和元年11月16日(土)

関西体育授業研究会

於 大阪教育大学附属池田小学校

8:20 8:45 9:00 9:45 10:00 10:45 11:00 12:30 13:20 14:20 14:40 16:00

8:20 受付	8:45 開会 挨拶	9:00 提案授業Ⅰ 	9:45 提案授業Ⅱ 	10:00 協議会 	12:30 昼食	13:20 実践発表 5実践 	14:20 休憩 更衣	14:40 教材研修会Ⅰ・Ⅱ 	16:00
------------	------------------	--	---	---	-------------	---	-------------------	--	-------

提案授業Ⅰ

5年 ボール運動「自分たちに合った、NEWスポーツを考えよう！」新居 達 (箕面市立北小学校)

体育は、体を動かしてこそと思い、技能面ばかりに焦点を当てて授業を進めてしまうと、運動が苦手な児童も含めて全員が体育を楽しめことができるでしょうか？体を動かすこと以外にも、体育を通して学ぶことがきっとあるはず！本授業では、ルールの工夫や、作戦の選択を考えることで、体を動かすことが苦手な児童も、自分たちの考えがゲームに活かされて楽しいと感じることができる授業を提案します。

提案授業Ⅱ

4年 体づくり運動「引っ張りレー」辻本 毅一郎 (堺市立東陶器小学校)

「全力で引っ張るためには、どのように体を使えばいいか？」本授業では、体づくり運動「力試しの運動」に焦点を当て、授業実践を行います。現行の学習指導要領で頻繁に見受けられた「体づくり運動」の授業は、「新体力テスト」の結果を子どもに示し、全国平均より下の項目について学習するという方法が多く実践されてきました。本授業では、子どもたちが「基本的な体の動きを高めること」に問題意識を持ち、それを解決する授業実践を行います。まさに！授業イノベーション！！

リアルタイム授業解説

授業のポイントの解説を聴きながら、授業参観できます。指導者の意図や子どもの動きをリアルタイムで解説します。(授業Ⅰ・Ⅱともに、希望者のみ)

協議会

提案授業者Ⅰ 新居 達(箕面市立北小学校)
指導助言者 米村 耕平先生(香川大学)
提案授業者Ⅱ 辻本 毅一郎(堺市立東陶器小学校)
指導助言者 青木 和男先生(箕面自由学園幼稚園 元園長)
梶井 大輔先生(桃山学院教育大学)

実践発表(5実践)

「子どもたちが学べる教材、授業」にこだわった5つの実践を発表します。5教室に分かれ、30分×2で実践発表をおこないます。前後半1つずつ発表を選んでください。

A	元東大阪市立英田北小学校 香川 一実	子どもたちの課題意識を大切に、「ルールづくり」「動きづくり」をみんなで考え、子どもたちと共に、子どもの言葉で創り上げていくボールゲームの授業づくりを4年生のセストボールの実践から紹介します。
B	香川県三木町立白山小学校 宮西 亮輔	子どもが「やった！先生、できた！ほんまや！ありがとう！」という声が聞こえる授業を実践したいと思いませんか？私なりに考えるそのような声が出る授業のからくりを提案します。皆さん一緒に考え、ご意見ください。
C	滋賀県大津市立堅田小学校 奥村 将太 守山市立立入が丘小学校 川端 大介 大津市立比叡平小学校 古川 真也	高学年において、多くの子どもたちが苦手とする倒立前転。この技を習得するために、学習指導要領を意識して、低・中・高学年における知識・技能の習得に向けた手立ての検討を行いました。互いを知り、共に学び続けようとする子どもを目指した実践を紹介します。
D	明石市立高丘西小学校 二谷 洋平 明石市立沢池小学校 水田 良	「できた！」とき子どもは笑顔になり、その子どもの笑顔は教師の喜びになります。そんな連鎖をさらに広げるため、マット運動の指導に理解と自信を深める取り組みに挑戦しています。新学習指導要領に例示されている技を通して提案します。
E	大阪市立玉造小学校 井上 光 大阪市立すみれ小学校 前木場 龍太	先生方に質問します。なわとびカードを渡して、なんとなく、なわとびの授業に取り組んでいませんか？子どもたちは、心から楽しんで縄を跳んでいますか？「～競争から共創へ～」をコンセプトに新なわとび「キズナワ」の実践を報告します。

教材研修会

提案授業Ⅰ・Ⅱで行った教材を、実際に体を動かし体験します。子どもたちの喜ぶ顔を見るために一緒に汗を流しましょう。

